

都営地下鉄7駅へ「翻訳対応透明ディスプレイ」の導入を拡大します

東京都交通局では、外国人旅行者や聴覚障害のあるお客様が駅窓口でよりスムーズに案内を受けられるよう、音声翻訳13言語に対応した透明ディスプレイ「VoiceBiz® UCDisplay®」を令和6年2月より都営大江戸線都庁前駅において試験導入していましたが、このたび、新たに6駅に導入を拡大しますのでお知らせします。

なお、今回の導入拡大に当たっては、東京都都市整備局の「鉄道駅におけるユニバーサルコミュニケーションシステム整備事業費補助金」を活用しています。

1 導入拡大について

- ・設置開始日 令和7年3月13日（木）
- ・設置場所 都営浅草線 浅草駅、新橋駅
都営三田線 日比谷駅
都営大江戸線 新宿西口駅、上野御徒町駅、国立競技場駅
各駅駅長事務室内
- ・稼働時間 始発から終電まで

2 「VoiceBiz® UCDisplay®」について

「VoiceBiz® UCDisplay®」は、相手の顔を見ながら翻訳結果が確認でき、選択した言語に翻訳し、透明ディスプレイ上にテキストを表示する窓口向けユニバーサルコミュニケーションシステムです。



利用イメージ

対応言語：日本語⇄日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、
韓国語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語、フランス語、スペイン語、
ポルトガル語（ブラジル）、ミャンマー語、フィリピン語

字幕表示：音声入力とキーボード入力に対応した字幕表示（13言語）
により、聴覚や言語に障害のある方などへの対応が可能

<参考>「VoiceBiz® UCDisplay®」の詳細につきましては、以下リンク先をご参照ください。

「VoiceBiz® UCDisplay®」サービスサイト

https://solution.toppan.co.jp/newnormal/service/voicebiz_ucdisplay.html

お問合せ先 都営交通お客様センター 電話：03-3816-5700、9時～20時（年中無休）